

県では活力ある長寿社会「喜の国・和歌山」の実現を目指し市町村と一緒にとなって、さまざまな事業を推進しています。

平成七年四月一日現在、和歌山県の六十五歳以上の高齢者が総人口に占める割合は十七・六パーセント。このままのペースで高齢化が進むと二十一世紀の初めには「四人に一人が高齢者」の時代が到来します。「人生八十年時代」を迎え、健康で生きがいのある毎日を送るために、どうすれば良いか。高齢者に配慮した街づくりや、住み良い住まいづくり、お互いに助け合い、支えあう地域社会づくりをどう進めていくか、など県民の皆さん一人ひとりが自分の課題として考えることが求められています。

やさしく元気な いきいき長寿社会



9月10日
下水道
促進デー

下水道は街や川
を清潔に保つため、
重要な役割を果た
します。

現在、県内では、
二市十二町で公共

下水道事業を行っていますが、全国的にも遅れているのが現状です。

県では、公共下水道事業を進める市町村に対する補助を行うとともに、二つ以上の市町村にまたがる流域下水道事業を進めています。

そのほか、農村、漁村地域での下水処理施設、山村地域での簡易排水施設、合併処理浄化槽の推進などを効率的に組み合わせ、県下の下水道整備を進めています。

下水道事業を進めるには、終末処理場の用地の確保など、県民の皆さんの協力が不可欠です。健康で快適な生活を送るために、美しい自然を守るために、市町村、県が行う下水道事業へのご理解をお願いします。

させます。

大地震など災害による被害を最小限ににくい止めるには、正しい知識というときの心構えが大切。家庭や地域で日頃からの備えを十分に話し合ってください。

9月1日
防災の日

九月一日は防災
の日です。県では、
八月三十一日に総
合防災訓練を行い、
十月には、新しく
防災航空隊を発足

続々と姿を現わす 「現在進行形」のプロジェクト群

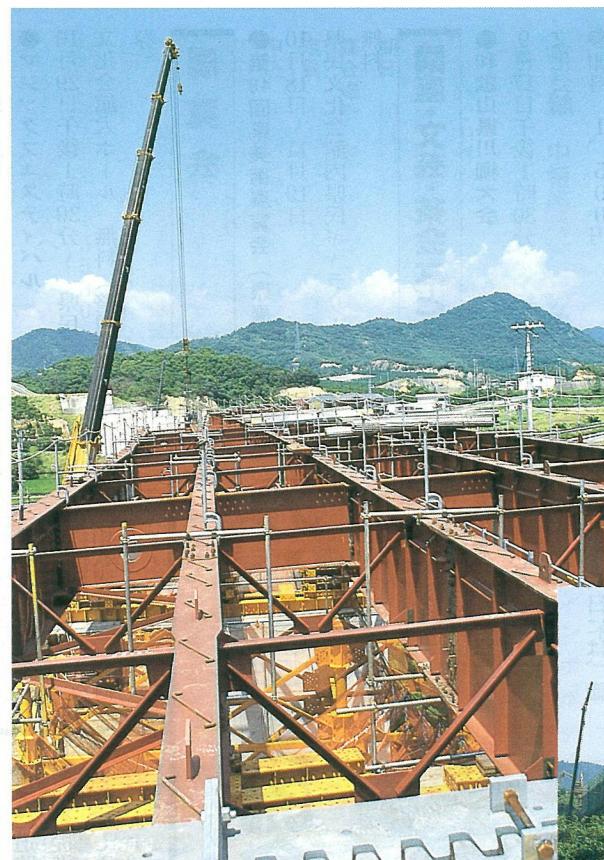
和歌山県の将来を見据えた多方面にわたるプロジェクト。今月号では、完成間近のものや着々と進展しているものを取り上げました。

より便利で快適な暮らしを実現するために、今も、各地で様々なプロジェクトが動き続けています。

**寄港地へ、そして母港へ
テクノスーパー・ライナー**



国などで開発が進められる超高速貨物船「テクノスーパー・ライナー」。県では、和歌山下津港に実験船を迎えるなど、テクノス・パープライナーの「母港」の誘致に向けて懸命に取り組んでいます。



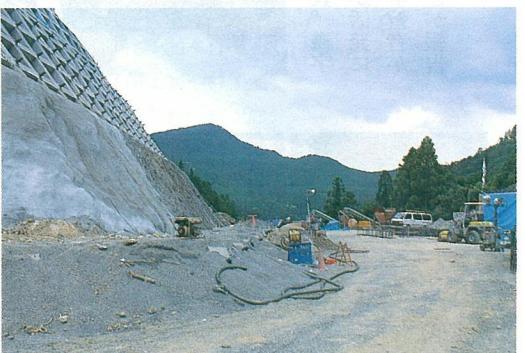
今年度中に御坊まで 湯浅御坊道路

現在、工事を進めている湯浅御坊道路は、今年度中に御坊までの開通を目指します。御坊→南部間もすでに路線が決まり、建設に着手。高速公路は南へ、南へと急ピッチに伸びていきます。

田辺→本宮間の大動脈 国道311号バイパス道路

本宮町請川→渡瀬間で工事を進めている国道311号本宮三バイパスが、今年度中に完成します。

国道311号は、上富田町や



地上十三階建て、病床数八百床 県立医科大学移転整備

医学の教育、研究や県民医療の中核施設として、新しく和歌山市紀三井寺に建設中の県立医科大学及び附属病院。平成十一年春の完成を目指し、工事を進めています。

また、看護婦(士)の養成や看護研究の拠点として県立医科大学看護短期大学部を和歌山市三葛に建設中。来年四月に開学します。

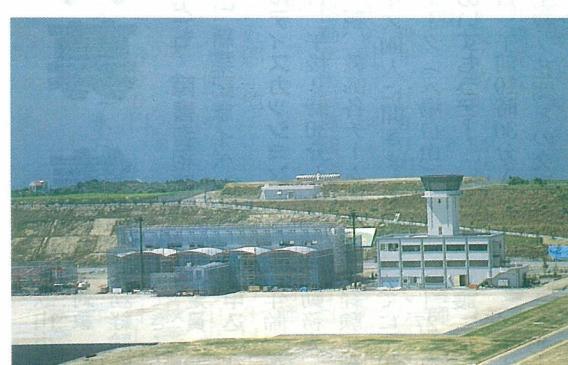


中辺路町、本宮町でも、バイパス道路や拡幅の工事を進めています。完成すれば、和歌山→新宮間も大幅に時間短縮されます。

業用地を整備しています。ここに金属機械器具製造業を集約し、その移転跡地を有効活用し、都市の環境を改善します。このほど、この用地に十六の企業や組合が進出することが決まっています。

産業の発展と都市環境の改善を 雜賀崎地区都市再開発用地

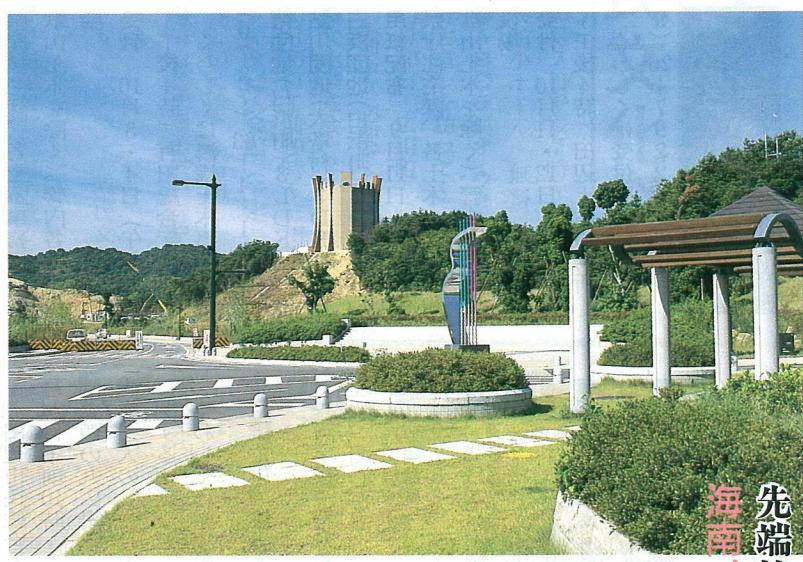




来用完成 南紀白浜空港

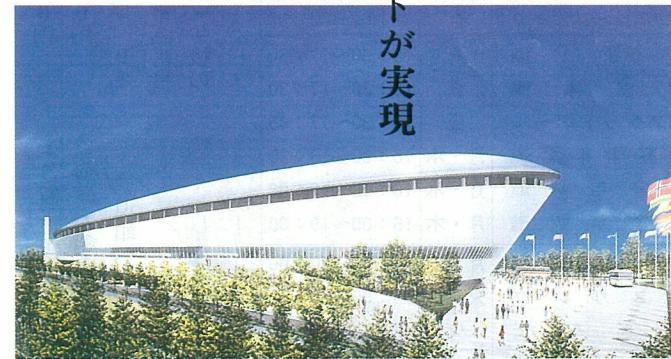
来月完成

ジェット機が離着陸する新しい南紀白浜空港が、いよいよ来月完成し、今年度中には開港する予定。東京と約一時間で結び輸送力も大幅にアップします。



**先端技術産業を集める
海南インテリジェントパーク**

研究所、ソフトウエア業、情報処理サービス業などを集める新しいタイプの業務用地、海南インテリジェントパーク。すでに進出企業も数社決まっています。現在、用地では進出企業の活動を支援する(株)和歌山リサーチラボの社屋を建設中。来年四月には完成します。



美しく清潔な街に
紀の川流域下水道

美しい渓流が復活 紀の川流域下水道



**効果的な福祉サービスを
子ども・障害者相談センター**

中央児童相談所と身体障害者福祉センターを和歌山市毛見に統合整備。児童と障害者福祉の拠点として、求められる福祉サービスの高度化、多様化に対応していきます。来月完成します。

高等教育機関の充実

近畿大学に新学部、新学科

来月、和歌山大学の「システム工学部」が創設されます。これは国に対する積極的な要望が実現したもので、来年四月に三学科百八十人（平成九年度から五学科三百人）の学生を受け入れます。また、近畿大学の「物理工学部」では新たに二学科增设され、さらに、水産関係の二学科も設置されることが決まります。



おしらせ



「県子ども・障害者相談セ

ンター」新築記念イベント

○パネルディスカッション

9月30日 午後2時30分～

中学生、親、教師各チームによ

る「クイズ100人に聞きました」

形式のトーク(入場自由)

○ふれあいすもうデー

10月1日 午前10時30分～

内容 ①智ノ花園との交流会、

②ちびっこすもう大会

定員 ①30人、②50人

参加方法 ①は住所、氏名、年

齢、電話番号、智ノ花園への質

問などを、②は住所、氏名、学

年、保護者名、体重、身長、す

もう歴の有無を往復ハガキに記

入し、9月15日までに〒640和歌

山市湊通り丁北2-1-6 県中央

児童相談所へ(先着順)

場所 両日とも、県子ども・障

害者相談センター(和歌山市毛

見琴ノ浦)

☎ (0734) 24-14366へ

技術講習会

就業を希望する女性を対象に

開催します。

科目・開催地 ワープロ(3

級)・有田市

開催日 11月6日～12月1日の

月～金曜日

受付 10月4～6日に有田市役

所商工観光課☎ (0737) 83

～11111～(定員20人)

受講料 無料(テキストなど教

材費は自己負担)

くわしくは受付先又は女性就

業援助センター☎ (0734) 33-11181～

訪問看護婦養成講習会

実施日 10月2日～11月14日

間の毎週月～水曜日(20日間)

場所 県看護研修センター(和

		歌山市)		対象	看護職免許所有者で、実務経験5年以上の、20日間受講できる方
申込	往復ハガキに住所、氏名、年齢、免許の種類、電話番号、勤務先、訪問看護の経験の有無、経験年数を記入し、9月16日までに〒641和歌山市西浜1-0-14-27(和県看護協会)訪問看護係へ	期間	10月～3月	参加料	小・中学生＝1、00
定員	30人(多数の場合、選考)	場所	県立武道館	は県立武道館	
年齢	(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	希望教室(曜日、午前・午後の別)を記入し、9月18～22日まで	0円 成人＝3、000円
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	申込	保険料として別に400円
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立体育館(剣道、柔道)	立武道館へ申し込んでください。	(剣道・柔道について直接県立武道館へ申し込んでください。)
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	場所	県立武道館	性別	性別
性別	年齢(学校名、学年)、電話番号、	参加料	小・中学生＝1、00	年齢(学校名、学年)、電話番号、	年齢(学校名、学年)、電話番号、
年齢	年齢(学校名、学年)、電話番号、	期間	10月～3月	性別	性別
性別					

おしらせ

催し

県民文化会館 ☎(0734)36-1331

けんぶんプロデュース公演「星の王子さま」
9月15・16・17日 親子2,000円、一般1,500円、
小・中学生1,000円
モスクワ放送交響楽団 10月6日
S席8,000円、A席6,000円、B席4,000円、C席
3,000円、学割あり（前売り）

県立近代美術館 ☎(0734)36-8690

保田春彦展 9月9日～10月15日 一般800円、
高校生・大学生500円、小・中学生300円
休館日 月曜日

県立博物館 ☎(0734)36-8670

紀州陶磁の美 9月15日～12月27日 一般600円、
高校生・大学生400円、小・中学生200円
休館日 月曜日

県植物公園緑花センター ☎(0736)62-4029

趣味の教室「秋の原色押花の作り方」9月17・24
日

自然教室「木工教室」10月8日
秋の盆栽展 10月13～15日
木工作品展 10月1～29日
《秋の催し》
洋ラン展、花き植木展など 10月7～10日

紀南文化会館 ☎(0739)25-3033

第24回吹奏楽祭 9月23日

紀伊風土記の丘 ☎(0734)7-6123

特別展「古代の塩作りと梅」10月1日～11月23日
一般350円、高校生・大学生200円、小・中学生
100円
休館日 月曜日

お気軽はどうぞ

交通事故相談

[常設相談] 月～金曜日（東牟婁県事務所は水曜日を除く）

場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所
[弁護士による相談] ●県庁交通事故相談所 每月第1、3月曜日 ●東牟婁県事務所 每月第1、3（9月は第1、4）金曜日 受付 午後1時～3時
[巡回相談] ●伊都県事務所 9月27日 ●西牟婁県事務所 10月11日 受付 午後3時まで

県民相談

[常設相談] 月～金曜日

場所 県庁県民相談室、各県事務所

[弁護士による法律相談] 每月第2、4金曜日

受付 午前9時～11時 場所 県庁県民相談室

[移動相談] ●上富田町大谷総合センター 9月20日 ●かつらぎ町佐野住民会館 10月6日 ●新宮市職業訓練センター 10月11日 受付 午後1時～3時

*くわしくは県庁県民相談室 ☎(0734)41-2359（交通事故相談）41-2356（県民相談）へ

電波で結ぶあなたと県政

テレビ テレビ和歌山

きのくに'95 日曜日 午前10時～
(再) 午後10時30分～
県政フラッシュ 金曜日 午後6時15分～
県民チャンネル 月～土曜日 午後8時55分～
はばたく紀の国 土曜日 午後6時～

ラジオ 和歌山放送

県民マイク 土曜日 午後2時30分～
県庁だより 月～日曜日 午前11時40分～
(再) 月～金曜日 午後5時50分～
(再) 土・日曜日 午後6時～
定期便教育の窓 第2・4土曜日 午後2時15分～

文字放送 テレモ西日本 511#

紀の国・和歌山情報 每日 午前6時～深夜0時

県庁・県教育委員会は

消防設備士法定義務講習

●紀の国会館（和歌山市）

10月30日（3種）、10月31日（1種）、11月1日（2種）、11月2日（4種）、11月6日（5種）、11月7日（3種）

●西牟婁事務所（田辺市）
10月27日（3種）

●対象 免状交付日から2年以内、
前回受講から5年以内の方

受付 9月20～22日に県庁消防
防災課、各県事務所総務課へ持
参（郵送不可）

●住宅を分譲します
くわしくは受付先へ

●岸宮サニータウン（貴志川町）
戸数 17戸（建売分譲住宅3戸、
プラン選択方式14戸）
現地案内会 日曜日の午前10時
（午後4時）

●長山団地（貴志川町）
戸数 10戸（限定プラン方式1戸、
プラン選択方式9戸）
くわしくは県住宅供給公社 ☎

●現地案内会 日曜日の午前10時
（午後4時）

●住宅を分譲します
くわしくは受付先へ

●県庁・県教育委員会は
入している方に扶養される配偶
者となつた場合、国民年金の第
3号被保険者となるための届出
が必要です。

この届出がされていないと、
その期間は保険料を納めた期間
と認められず、受給時に年金が
少なくなったり、受けられなく
なってしまいます。

平成9年3月まで特例が認め
られていますので、届出を忘れ
ている方は市町村役場で届出を
行ってください。

●くわしくは県庁国民年金課へ
行っています。

●「声の県民の友」を発行し
ています。

●県では、視覚障害者の方を対
象とした広報として、ボランテ
ィアグループ（和歌山グループ
声）のご協力で、県民の友を録
音したカセットテープ「声の県
民の友」を発行しています。

●ご希望の方は、県庁広報公聴
課又は身体障害者福祉センタ
(10月からは「子ども・障害者相
談センター」) ☎(0734)45-3311へ
をはじめ調査関係者が他にもら

したり、統計以外の目的に使用
することは堅く禁じられています。
安心してご記入ください。

また、「県民の友点字版」も發
行しています。ご希望の方は県
庁広報公聴課へ

●国民年金の「第3号被保険
者の特例届出」

厚生年金保険、共済組合に加
入している方に扶養される配偶
者となつた場合、国民年金の第
3号被保険者となるための届出
が必要です。

この届出がされていないと、
その期間は保険料を納めた期間
と認められず、受給時に年金が
少なくなったり、受けられなく
なってしまいます。

平成9年3月まで特例が認め
られていますので、届出を忘れ
ている方は市町村役場で届出を
行ってください。

●くわしくは受付先へ

●救急患者が発生したら…
救急車を呼ぶほどではない時は
①まずかかりつけの医師、急患
センターへ

●②そこで受診できない時は、最
寄りの消防本部か救急医療情報
センター ☎(0734)26-1199（いい救急）へ
行つてください。

●救急車を呼ぶほどではない時は
①まずかかりつけの医師、急患
センターへ

●②そこで受診できない時は、最
寄りの消防本部か救急医療情報
センター ☎(0734)26-1199（いい救急）へ
行つてください。

●「無保険バイクをなくそう
キャンペーン」実施中

●250cc以下のバイクには車検制
度がないこともあって、自賠責
保険（共済）の継続契約につい
ては、契約切れになつてからすぐ
に加入しましょう。

●長く続くときは早めに受診し、
自覚症状がなくても、年に一度
必ず胸部検診を受けましょう。

●「無保険バイクをなくそう
キャンペーン」実施中

●250cc以下のバイクには車検制
度がないこともあって、自賠責
保険（共済）の継続契約につい
ては、契約切れになつてからすぐ
に加入しましょう。

●長く続くときは早めに受診し、
自覚症状がなくても、年に一度
必ず胸部検診を受けましょう。

秋の全国交通安全運動 (9月21日～30日)

クリーンング師試験

県職員採用試験

中小企業設備貸与資金

融資など

1日人間ドック

妊娠健康診査(初期)費補助

する全国でもかなり高率にな
っています。

咳やたん、微熱などの症状が
なつてしまっています。

長く続くときは早めに受診し、
自覚症状がなくても、年に一度
必ず胸部検診を受けましょう。

●「無保険バイクをなくそう
キャンペーン」実施中

●資格 高校卒業か来春卒業予定
で30歳以下の方

●和歌山高等技術専門校（和歌
山市） ☎(0734)77-1122

●田辺高等技術専門校（田辺
市） ☎(0735)22-1225

●各20人、板金造形科、自動車整
備科各15人

●9 OA経理科、塗装工芸科各
20人、木工科、建築科各20人、
情報処理科15人、理容科30人

●新宮高等技術専門校（新宮
市） ☎(0735)31-732

●各20人、板金造形科、自動車整
備科各15人

●月26～31日まで募集します。

●くわしくは受付先へ

●を経由して各高等技術専門校へ

●中学校卒業者は、平成8年1
月26～31日まで募集します。

●構造物鉄工科、建築科各20人
●願書受付 10月6～12日までに
最寄りのハローワーク（公共職
業安定所）へ

●ただし、来春卒業予定者は高校
生を経由して各高等技術専門校へ

●県では、差別のない明るい社
会を実現するため、同和対象
地域住民の健康増進に取り組
んでいます。

●県では、差別のない明るい社
会を実現するため、同和対象
地域住民の健康増進に取り組
んで

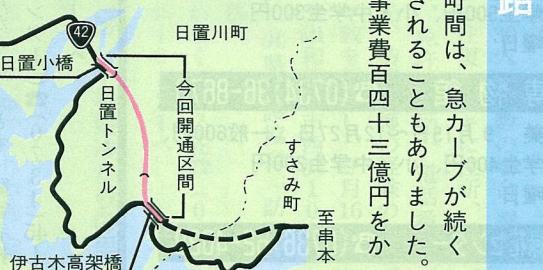
トンネルと橋で道路が新しく
国道四一号日置川道路

国道四二号日置川道路

国道四二号の日置川町すさみ町間に、急カーブが續くうえ、異常気象時には交通が規制されることもありました。この通行難を解消するために総事業費百四十三億円をかけ、トンネルと橋による整備を行つてあるのが日置川道路です。このほど、日置川町伊古木から司町塩野の約一・九キロメートルの

同町境野の紅一
一期工事区間が宗
に開通しました。

一ノ木川の長い緑一・二三口
一トールで、従来の道路に比べかな
りの距離が短縮されました。

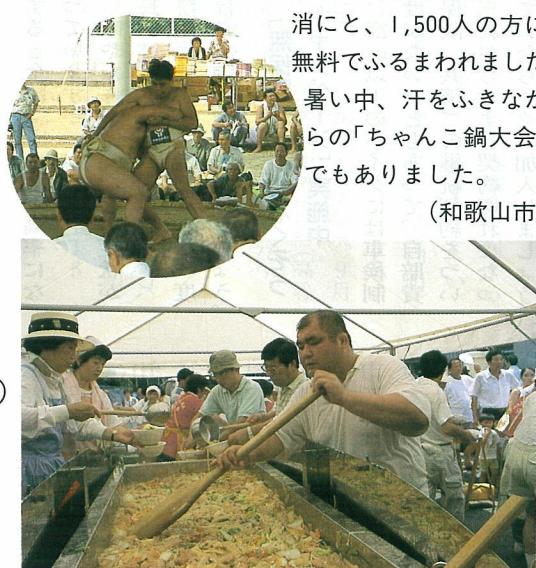


吉宗記念事業 全日本実業団 相撲選手権大会

大の相撲好きだったといわれる吉宗。そのゆかりの地・和歌山市の県営相撲場で、先月6日、第37回全日本事業団相撲選手権大会が開催されました。全国から過去最多の45チームが出場して、熱戦が繰り広げられました。

また会場では、高さ1.5メートル、重さ200キロもある大鍋でちゃんこを料理。夏バテ解消にと、1,500人の方に無料でふるまわれました。暑い中、汗をふきながらの「ちゃんこ鍋大会」もありました。





催しもの

● 県内各市町村PRコーナー
箕島中学校グラウンド
午前11時～

みかん餅まき大会

紀州ふるさと運動10周年を記念してみかん色の餅をまきます。賞品が当たるくじ付きます。

ザ・オレンジロード

有田市民会館前を出発し、
国道480号、駅前通りを進み、
箕島駅で折り返します。終点
は箕島中学校グラウンドです。
地元の子どもたちや「あっぱれ
れ君」、県警音楽隊などが参加
する楽しいパレードです。

式典

マスコットキャラクター



和歌山県の 124回目の 誕生日

ふるさと誕生日 記念イベント

明治4年(1871)の11月22日、当時の和歌山県、田辺県、新宮県そして五条県の一部が一つになり、現在の和歌山県が誕生しました。

県ではこの日を「ふるさと誕生日」と定め、記念イベントを開催しています。

今年は10月1日に有田市でパレードや、各市町村P.Tコーナー、郷土芸能など盛りたくさん の楽しい催しを行います。ふるってご参加ください。

くわくは県立文化振興課 (0734) 41-2053へ